

世界は教会という「契約」社会になりたがる
大木英夫著

時の徴

第三ミレニアムとグローバル化



森本あんり

「この書により適当な解説者はほかにもいるにちがいない。しかし、わたしは、ただこの書物の思想の味わいを知った者として、多くのひとにそれを味わって頂きたい、そんな気持ちで引き受けた。」——著者がベルジャーエフ『歴史の意味』の解説文（本書所収、一八一頁）に記した一言であるが、私も本書について同じ気持ちを抱く。多年にわたり、授業や論文指導で、あるいは学会や研究会で、直接間接に多くを学ばせていただいた大先生の書物を、私は味わい続けてきた。今回の書物も、ぜひ多くの人々に、特にまだ一度も著者の書物に接したことのない人々に、読んでいただきたいと思う。

本書は、みずからを「二十世紀的人間」と意識する著者が、『日本は変わるか？ 戦後日本の終末論的考察』(教文館)、『宇魂和才の説・二十一世紀の教育理念』(聖学院大学出版)に続いて著した三連作の最後のものである。三作とも二十世紀末の日本と世界を終末論の視点から読み解くものであるが、中でも本書には著者自身の思想的出自を語る興味深い文章が多い。著者

は、会津中学から陸軍幼年学校へ進み、敗戦の虚無の中で賀川豊彦に出会って回心し牧師となり、ブルンナーとニーバーに学び、東京神学大学で教え、牧会四〇年を期して滝野川教会を退いた今、なお聖学院で幼稚園から大学院までの総合的なキリスト教教育と研究に最終責任をもっている。まさに二十世紀的な人生の軌跡である。もし敗戦がなく、もし著者が福音に接することがなかったなら、日本のキリスト教は今、恐ろしく手強いウルトラ国粹主義の論客を相手にせねばならなかったであろう。まことに、神のなさる業は時にならなくて美しい。

収録論文の中には、「宇魂和才の説」や「新しい共同体の形成」など、直接近作の題となった思想も盛り込まれているが、「国破れて山河あり」「三島由紀夫『英霊の声』の秘密」「パリッシュからコングリゲーションへ」「コスモスから歴史へ」「契約化」など、著者年来の思想がこの時期にいっそうの説得力をもって語られているところもある。新世紀を迎えた今年一月の新聞には、「新世紀だミレニアムだと言っても、それは西洋キリスト

教暦の話で、世界にはイスラム暦も仏教暦もある」という論調があり、「キリスト教的な人権や欧米的な国際法の押しつけがない世界法の構築に日本も参加すべきである」という論壇時評があった。グローバル化によって世界が一体化し流動化し世界史化しても、ミレナリアニズムによって自然が歴史化しても、なおその「動向」を頑なに拒んで自尊心の砦にたてこもろうとする日本人はなくならないう。結局のところ、各文化が一定の成熟を遂げる二十一世紀の問題は、このアイデンティティの問題なのかもしれない。けれども、まさにそのように個々のアイデンティティを尊重するという思想自体もまた、特定の土壌から生まれ育ったものであることを、本書ははつきりと示してくれるであろう。

第三ミレニアムを迎えたわれわれが「時の徴」をどのように読むか。著者によれば、第三ミレニアムはプロテスタントの時代であり、日本国憲法の真正の解釈者もプロテスタント教会で

ある。あるいはそれは、国民の1%にも満たない者の「ごまめの歯ざり」と受け取られるかもしれない。けれども、憲法の権威は、憲法を制定する者の権威に依存する。アメリカ革命はこの点で成功し、フランス革命は失敗した。二十一世紀の日本は、敗戦によって得た貴重な憲法を、誰の音頭取りともわからぬ間に改定する論議を始めている。果たしてそれが新世紀を拓く道であろうか。技術革新によってますます増大する自由の中で、世界は教会という「契約」社会になりたがっている。本書を繙きつつ、日本というこの世に遣わされた教会の使命を深く思わしめられる。「立て、さあ行こう！」(マタイ福音書二六章四六節)

(もりもと・あんり)国際基督教大学教会牧師
(四六判・三二二頁・本体三三〇〇円(税別)・教文館)

本館の文
http://www.kyobunkwan.co.jp/

植村正久とその時代



佐波 巨編 全巻補六二〇〇〇円(税別) [分売不可]

三五巻 別巻三冊 限定復刻版 *挿入内容見本



植村正久は、明治、大正にかけての日本近代化の嵐の中で、キリスト教界における指導者として、政治・社会・思想・教育・文学等の分野への警鐘のジャーナリストとして、先駆的・預言者的使命を果たした。本書は明治・大正期のキリスト教と近代日本思想形成史の超一級資料集である。

本書の特色 ●日本の開国と近代化に伴う西洋文化の受容とキリスト教の与えた影響の諸相を史料で辿る。●明治・大正キリスト教史と植村正久の活動を史料と写真で立体的に描く。●豊富な口絵と写真・図版は、優れた復刻技術により初版本と変わらない精緻さで時代を蘇らせる。

〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1
TEL 03-3561-5549
●価格に税別表示